



令和4年1月17日  
経済観光文化局地域産業支援課

市政記者各位

## 3Dプリンターで博多張子を作ってみよう！ ～博多張子×STEAM教育プロジェクト～

博多伝統職の会（事務局：福岡市）と九州産業大学との共催で、福岡県知事指定特産民芸品である「博多張子」とデジタルファブリケーションの融合によるSTEAM教育プロジェクト（※次ページ参照）を実施しています。

そのプロジェクトにおいて、下記のとおり福岡市科学館にて小学校高学年を対象としたワークショップを開催いたします。

参加者の募集および当日の取材につきまして、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 開催スケジュール・実施内容 ※新型コロナウイルスの影響により中止・延期となる場合があります

開催回	日程	時間	内容
第1回	令和4年2月20日 (日曜日)	15時30分～17時 (受付開始:15時00分)	・博多張子について学ぼう ・3Dプリンターで張子の型を作ろう
第2回	令和4年2月23日 (水曜日・祝日)	15時30分～17時 (受付開始:15時00分)	・博多張子作りを体験しよう① (和紙貼り)
第3回	令和4年2月26日 (土曜日)	15時30分～ 16時30分 (受付開始:15時00分)	・博多張子作りを体験しよう② (絵付け)

#### 2 会場（各回とも）

福岡市科学館4階 実験室3（中央区六本松4-2-1）

#### 3 参加対象者・定員

小学校4年生～6年生

各回とも15名 ※3回全てに参加できる方を優先して受付します。

#### 4 申込先・申込方法

申込先：九州産業大学芸術学部

（電子メール art-ksu@ml.kyusan-u.ac.jp FAX 092-673-5799）

申込方法：電子メールまたはFAXにて受付

※件名を「博多張子ワークショップ参加希望」としてください。

必要事項：氏名、電話番号、メールアドレス、住所、学年、参加希望日

申込開始：令和4年1月20日（木）※先着順受付。定員になり次第締切。



↑博多張子作り体験作品の一例

#### 【問い合わせ先】

本リリース資料に関すること：経済観光文化局地域産業支援課 本土 Tel:092-441-3302

ワークショップに関すること：九州産業大学芸術学部 Tel:092-673-5700

## 【博多張子とデジタルファブリケーションの融合によるSTEAM教育プロジェクトとは】

我が国の学校教育においては、地方創生を担う人材育成に向けて、地域の特色を生かした教育活動が推進されています。また、近年急速に進展している第四次産業革命を担う人材の育成も急務となっており、science（科学）、technology（技術）、engineering（工学）、art（芸術、教養）、mathematics（数学）を融合させたSTEAM教育の導入も課題となっています。

本事業では、我が国の初等教育を念頭に置き、デジタルファブリケーションを活用した博多張子の制作手法を考案することにより、郷土の伝統や文化に関する教育とSTEAM教育を統合的に実施できる教育コンテンツの開発を目的として実施するプロジェクトです。



↑ 博多張子のひよっこお面ができるまで  
(右から型、型に紙を貼ったもの、白塗りしたもの、彩色したもの)



↑ 博多張子の型を3Dプリンターで制作したもの